

令和7年10月5日執行

岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区) 選挙公報

岡山市選挙管理委員会

ちがいを力に

すべての人が生きやすい岡山市へ

税金はハコモノより市民のくらし

1. アリーナよりも

(サッカースタジアムではありません)

体育館にエアコンを

中区に図書館建設

市民のスポーツ施設を

2. 医療・介護施設に

岡山市独自の助成を

施設への補助と利用者負担の減免制度で、ケア労働者の処遇向上と利用者の負担軽減をはかります。

3. 学校給食を無償に

岡山市の学校給食をゆたかにします。

4. 国保料の引き下げを

日本共産党は国保料の据え置きを実現してきました。さらに引き下げを目指します。子どもの均等割の負担をなくします。

プロフィール

・1975年生まれ

・滋賀県美東市出身

・中区関在住

・旅行会社に25年勤務

・党岡山地区ジェンダー政策委員長

・京都市立

銅駝美術工芸高等学校卒

・家族：夫、子ども1女、2男

国に対して

○地方から消費税廃止、緊急に5%への引き下げを求めます



物価高騰から市民のくらしを守ります



日本共産党
大平がよ

1977年(昭和52年)倉敷市生まれ、47歳、O型
図書館司書、元岡山市職員
好きなこと：図書館巡り、中国・韓国ドラマ鑑賞
好きな食べ物：きびだんご

1996年 | 岡山県立総社高校 卒業
2000年 | ノートルダム清心女子大学文学部 卒業
2009年 | 同大学にて、博士(文学)学位取得

図書館勤務をしながら、奨学金で大学院に通い、論文を提出

倉敷市立水島図書館、環太平洋大学附属図書館、早島町立図書館館長補佐を経て、2015年1月より泉陽藤前明石市長の政策柱の一つ、「本のまち明石」の専門職として勤務。岡山から新幹線で通勤
明石市政政策まち再生室で「あかし市民図書館」を開館、同政策局政策室などを経て、同政策局プロジェクト推進室で「明石市立二見図書館」を開館、2025年9月、退職し岡山市議会議員補欠選挙に立候補

まっすぐな情熱で、あなたの声を市政に届ける
あなたの声が市政を変える！あなたの声で市政が変わる！

やさしさが根付く「だれもが安心して暮らせる」まちづくり

- ▶高齢者、障がいがある方、子育て中の方なども利用しやすい公共交通網の再編や整備によるアクセスの強化
- ▶不安と負担軽減のための「がん治療の助成」拡充(手術前検査の助成、ウィッグ等の買い替え助成など)
- ▶経済や環境の格差に関わらず、自分らしい生き方を育むキャリア教育の推進
- ▶年齢や所得制限のない奨学金制度の拡充など
- ▶障がいの有無に関わらず誰もが読書に親しめる「読書バリアフリー」環境の充実
- ▶地域の「知」と「安心」を支える文化、福祉、防災の拠点づくりや対策の強化

子どもとまちの未来のための

「ゆたかな保育と教育」のまちづくり

- ▶保育の質の向上(保育施設への絵本購入費の支援制度づくりなど)
- ▶ひとり親家庭や経済困難家庭への文化アクセス(演劇・美術館など)の支援
- ▶発達障害児や不登校の子どもの支援
- ▶保育・教育現場の環境改善(処遇改善、熱中症対策など)
- ▶子育て世代の負担軽減(子ども医療費の無償化拡大・学校給食の無償化)

図書館や本をきっかけとした

「学びや交流、賑わいの拠点」づくり

- ▶図書館新設による中区の地域活性化、魅力あるまちづくり
- ▶既設の図書館や公共空間などを活用した様々な世代、多様な立場の人が関われる居場所づくり
- ▶公立図書館と書店との連携づくり
- ▶「文学創造都市おかやま」のさらなる推進



やまはた

立憲民主党

山畑さちこ

公認会計士・税理士の経験を活かす

見える・わかる
岡山を創る!!

◆行財政の検証

- ・岡山アリーナの整備、岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業等の将来行われる投資計画について、内容を分かりやすく説明し、私の考えをお伝えします。
- ・公認会計士、税理士としての視点で、税金の使い道を検証し、市民全体の最適化を検討します。

◆総活躍市民の実現

- ・健康寿命80歳を目指したまちづくりをめざします。
- ・活躍したい方が長く働けるまちづくりをめざします。
- ・義務教育時代に会計学を勉強し、お金や投資と生活の関わりについて学ぶ機会を提供します。

【プロフィール】

●昭和56年生44歳

●岡山大学附属小学校・岡山大学附属中学校・岡山朝日高等学校(生徒会長)卒業

●大阪大学工学部卒業

●東京で会社員として勤務後、公認会計士、税理士となり、現在、

櫛本公認会計士事務所及び、櫛本洋樹税理士事務所を運営。

●趣味：テニス、マラソン、ゴルフ、釣り、ドライブ、音楽鑑賞、映画鑑賞、犬の散歩

新人・無所属

～コメント～

今まで行政に携わってこられた方や住んでこられた皆さんの力によって、岡山市は素晴らしい街として栄えています。これを将来へより良い姿で引き継ぐことが大切だと考えています。素晴らしい街を継続していくために、今後も経済及び産業の発展や、観光資源の維持管理、人々の健康や教育への資金提供が重要になってきます。短い期間ではありますが、少しでも力になれたら良いと思っています。よろしくお願ひいたします。



くしもと
ひろき

事務事業評価で
税金の使い道を正す

事務事業評価とは？

役所の仕事の最小単位は、事務事業といいます。住民票の交付、道路整備、福祉サービス、図書館運営など、すべてが「事務事業」という単位で構成されています。事務事業評価とは、各事務事業ごとに根拠法令、目的、目標値・実績値、コスト(人件費含)などを明記した1～2ページの評価票を作成し、市民に公開する仕組みです。1つの自治体には600程度の事務事業が存在することが一般的です。しっかりとした事務事業評価が行われ、公表されていれば、役所が何を、いくら使っているのか、市民や議員が一目で分かります。

岡山市への提案

岡山市で全国の先進自治体と同じように、実効性ある事務事業評価の実施と公開を徹底します。

これにより、

- ✓ムダな事業の削減
- ✓議会と市民によるチェック機能の強化
- ✓市政への信頼回復を実現します。



市民が税金の使い道を知り、議論し、正していける。それが健全な民主主義です。

「事務事業評価で税金の使い道を正す」ことを掲げ、岡山市を透明で信頼できる市政へと変えていきます。



近藤ともひろ

事務事業評価で税金の使い道を正す党

令和7年10月5日執行

岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区) 選挙公報

岡山市選挙管理委員会

高齢者の生活を守り

社会貢献を推進します

高齢者の生活環境を改善します。
散歩等の時に座れる椅子をたくさん設置
大きな公園等に清潔な公共トイレを造ります
高齢者の活躍を推進、大いに働いて社会を支える側に、定年を延長、さらに定年制廃止を推進

介護・医療・福祉の充実に全力投球

現場を歩き、課題を把握し、改革実現

市民税を減税

障がい者支援を充実

若者の夢が実現する 100万都市を目指す

市街化区域を大中に拡大し、農地を自由に活用して
企業誘致・起業支援で良い
就職先を増します。
子育て支援対策を抜本的に充実
教育予算を増やす・放課後児童クラブの利用率を安くする。

略歴

東大法学部卒。厚生省 29 年。国連 3 年

衆議院議員 12 年。市議 3 回当選。

農家の次男



くましろ

あきひろ

子育て世代のパワーで前へ！

子育ての安心と、教育の質向上

- 学校の全ての教室、体育館へのエアコン設置で教育環境を整えます。
- 教員の事務・雑務を集約・DXし、子どもがより先生に見てもらえる環境を整えます。
- 遊びやすい公園と図書館を再整備し、遊びと学びの空間を推進します。

01

交通・移動を便利に

- 主要交差点のボトルネックを解消(右折レーン延伸・信号最適化)朝の渋滞の緩和を目指します。
- 自転車道を整備して、自転車通学・通勤をより安心に。
- 渋滞に伴う延長保育料の負担軽減につながる制度を検討・提案します。

02

安全で健康な暮らしづくり

- スポーツ施設の設置を目指してスポーツの振興と健康増進を推進します。
- 見守り×デジタルで独居・高齢世帯の安心安全な暮らしづくり。
- 生活インフラ更新計画を見える化し、住民合意形成を丁寧に進めます。

03

緑と農の力で地域の基盤と災害対策強化

- 都市近郊農業の担い手を支援し、学校給食と組み合わせ地産地消を前進させます。

皆さんの悩み、困りごと、現場に入って「誠」一杯、考え答えを見つけます。

- 里山・畑を守り、「ガーデンシティ岡山」を推進して景観・観光・防災を両立します。
- 浸水対策を強化し、旭川・百間川の特性に応じてポンプ場増設などを進めます。

04



たかはし 誠一郎

せい い ち ろ う

43歳

投票日

10月5日(日)

岡山市長選挙 岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区)

期日前投票

当日、投票できない方は、期日前投票を利用してください。

- 岡山市長選挙：9月22日(月)～10月4日(土)
- 岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区)：9月27日(土)～10月4日(土)
- 投票時間：午前8時30分～午後8時

岡山市・中区選挙管理委員会 岡山市・中区明るい選挙推進協議会

